

19 節理が開口した花崗岩

写真



解説

高梁市成羽町の山地斜面で観察される浮石状の花崗岩露頭。当露頭では、花崗岩類特有のマサ状風化部は認められないが、受け盤状節理および高角度の流れ盤状節理の発達・開口に伴ってオーバーハングが形成されており、トッピング(転倒崩壊)が起こりやすく、落石の発生源となっている。

提供者 氏名：内田 澄夫 所属 (株)荒谷建設コンサルタント